

# Discovery H. S. Kanzaki

2019. 5. 8

第425号

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

夢を発見し実現できる学校



入学式を終えたばかりの新生を対象に、4月10日(水)から23日(火)の10日間の日程で、スーパーオリエンテーションを実施しました。この期間、80名が一堂に集い、授業を受けるだけでなく、校長先生をはじめ多くの先生方から講話を頂き、生活態度(挨拶・礼儀・言葉遣い・マナー等)については厳しく指導されます。中学生気分を一掃し、神崎高校生としての自覚と責任感身につけていきます。集団内で規律ある行動をとり、新入生全員がスムーズに高

## スーパーオリエンテーション



校生活のスタートを切れることを目的としています。また、今年度からグリーンエコー笠形に場所を変更し、1泊2日の宿泊訓練を行いました。集団行動・校歌練習・学年レクリエーションでは、友達作りを考えながら、集団内での個を意識し、学年が一つになり何かに取り組みむことの楽しさを実感できました。

宿泊訓練2日目は大畑地区の皆さんの暖かい協力をいただき、地域ふれ合い活動を行いました。地域の方々との活動・昼食を通して、本校が地域から愛され信頼される学校であることを、生徒自ら肌で感じる事ができました。



4月18日(木)4時間目に生徒総会が行われました。生徒総会は生徒会の最高議決機関ということもあり、生徒は真剣に冊子に目を通して行いました。議長は3年1組委員長河崎晴斗君が務めました。

生活副部長の河村美侑さんの開会宣言から始まり、生徒会長の岡本紗和さんの挨拶の後、各議事の審議に入りました。

議事は順調に進み、賛成多数により生徒会予算案なども可決されました。また、生徒会の中川聖菜さんから生徒会費の使途や、生徒会活動への理解と協力の呼びかけがありました。

## 生徒総会

提案は、すべて承認され、無事に生徒総会を終えることができました。

今日の生徒総会のように、生徒が主体的に考えて企画・運営を行い、学校全体が活気づくような行事運営を心がけていきます。

## 情報モラル講演会



4月19日(金)に講演会が開かれました。兵庫県立大学環境人間学部准教授竹内和雄先生をお招きし、「ちよつとまつて、ケータイ・スマホ」という演題で携帯電話やスマホの使い方について考えることができました。パネルディスカッション形式で積極的な意見交換を行うことができました。

**ちよつと一言** ◇様々な事情があり、今年の「仕上げ」は、グリーンエコー笠形での宿泊となりました。ある意味ゼロからの出発でした。課題も沢山残りましたが、生徒も先生もその課題に正対し乗り越えようと頑張ってくれました。そんな、子どもたち、先生たちを私は誇りに思います。スーパーオリエンテーションでの子どもたちの「変容」は、「神崎学校が目指した」変容ではありませんが、決して「説明もなく一方的に押し付けられた」変容ではありません。だからこそ、「神高生の自然なふるまい(言葉遣いや態度)」が、就職や進学の際に試験で信頼を勝ち取っているのです。卒業生と出会う機会があれば、一度確かめてみてください。生徒総会や講演会では、1年生はしっかり「神高生」になっていました。(N. A.)